

〔坂部創造性教室・坂部実践塾・主催〕 (2019 年度上期)

# 前橋・神沢の森〔第Ⅳ期〕実践塾

(研修会場 & 宿泊：前橋市神沢の森〔オーベルジュ=音羽倶楽部〕・駐車場多数あり)

(この「実践塾」期間中の5ヶ月間の全日程に出席できる人に参加頂きます)

〔会場の最終確保調整の必要上 2019 年 1 月 15 日までにお申込み下さい〕

(少数精鋭での指導を旨としますので申込みは 8 名で締切ります)

〔今回の定員枠に入れなかった方は、「実践塾・第Ⅳ期」以降に回って頂きます。〕

## 第 1 回：2/14 (木) ~15 (金) = (1泊2日)(8時半開始~翌 17 時頃終了)

- ※ 社内に保存されている「結果のデータ」「売上金額」の過去 4 年間の「月額データ」で「Z グラフ」を作ります。
- ※ 今回参加の他社の仲間の皆さんと共に「チーム発想法」によって「実践塾」の仲間づくりの準備とします。
- ※ また、次月への宿題「個人発想法」の「事実データあつめ」の具体的方法の指導および説明を行ないます。
- ※ 「事実」とは「見た物を見た通りに」①「いつどこで誰が何をどのように」を、②話し言葉、過去形で、書く事。

## 第 2 回：3/14 (木) ~15 (金) = (1泊2日)(8時半開始~翌 17 時頃終了)

- ※ 「個人発想法」の実習を通して「事実から学ぶ」ことの大切な意味合いを理解出来るよう指導します。
- ※ そして今後の実践塾の期間中に自分が取り組む「課題と基本方針」を見出し堅持する事の重要性を指導。
- ※ 次月に向けて「課題」の達成を妨げている問題を「調査項目」に設定する意味とその設定方法の指導。
- ※ 「課題」と「調査項目」を設定する上で、最も大事なことは「人離れせよ」「物離れするな」ということです。
- ※ 次月の「宿題グラフ」は社内に保存されている「結果のデータ」を「グラフ化」して数枚持参する事。

## 第 3 回：4/11 (木) ~12 (金) = (1泊2日)(8時半開始~翌 17 時頃終了)

- ※ 宿題の「結果のデータ・グラフ」の発表と全員のコメント。それを受けて「宿題グラフの修正」と発表で、
- ※ 「グラフづくり」の基本的な点を体験的に学び「問題発見の手がかり」をつかめるように、個別に指導。
- ※ 次回の「宿題グラフの調査項目の設定」と、職場の現状を調べて「数量データ」を収集する方法の指導。
- ※ 次回の「現状調査データ」は「過去のデータ」ではなく職場の現状を調べて集めた「数量データ」が必要。
- ※ その「現状調査データ」による「グラフ」を数枚持参するよう、作成方法の具体的な指導および説明。

## 第 4 回：5/16 (木) ~17 (金) = (1泊2日)(8時半開始~翌 17 時頃終了)

- ※ 「現状調査データ・グラフ」の発表と全員のコメント。コメントを受けて「現状調査グラフの修正と発表」。
- ※ 前回同様にこの「グラフの修正指導」が「法則性発見」への最も大切な「王道となる」ところです。
- ※ 次回の宿題の「現状詳細化調査」の「調査項目」を設定。「現状詳細化調査」の「調査段階の数量データ」は、
- ※ 自分たちの目と手でなければ調べられない「数量データのレベル」となり、その収集方法の重要性の説明。

## 第 5 回：6/13 (木) ~14 (金) = (1泊2日)(8時半開始~翌 17 時頃終了)

- ※ 「現状詳細化調査データ・グラフ」の発表と各自からのコメント。「現状詳細化調査グラフ」の「修正と発表」。
- ※ 「現状詳細化調査グラフ」を 2~3 枚集めて対比するとその中から「法則性」が浮き上がってくるであろう。
- ※ 「実践塾終了」以降への「課題」に対する「継続グラフ」の「現状詳細化データ」の「収集と作成」の具体的指導。
- ※ 最終日は関係者を招いて「各自が今までに作成した全作品の発表会」(発想法とグラフの全作品持参の事)。